

築く KIZUKU

広報誌



10
2016
October
No.628

2016年度スローガン

「今」を駆け抜けよう!
～燦然と輝く笑顔溢れる未来を目指して～

郷土の魅力発見！

郷土食フェスタ

9月18日(日)、水沢区の旧スガハラ跡地で「奥州郷土食フェスタ」を開催しました。この郷土食フェスタ開催の目的は、単に地域の郷土食を味わってもらうのではなく、奥州市の郷土食を内外へ発信し、市民一人一人がこの地域の魅力や個性を知り、誇りを持っていただく事を目的としています。6月に結成しました、奥州まちづくり実行委員会のメンバーも6月以降、地域を盛り上げたい一心から、関連書籍を調べ上げ、奥州市の郷土食について研究を行いました。また、定期的開催されるグループワークを通して、情報の整理からメニューの検討を行いました。今まで知らなかった、食と行事にまつわる関係が分かった時には、ただただ喜びと達成感で一杯でした。

郷土食フェスタでは、常食・ケの食(庶民の食事)とハレ食(祝いの席での食)間食(現在のおやつ)の3種類を提供させていただき、来場者様からは、とてもおいしかったとのコメントをいただきました。3歳のお子様には、げんべたが一番おいしかったと言われました。小麦粉を水で焼き焼いただけの素朴な味が受け入れられたのです。レシピや料理の効能については、11月に発行する奥州地域の郷土食として冊子にまとめあげますので、ご期待ください。

最後に、フェスタへの準備にご協力いただいた皆様、調理実習の際、講師として参加していただきました渡辺貞子様、関係者の皆様へ感謝申し上げます。

まちづくり委員会 委員長 安藤 正明(織みどり薬局)



郷土食フェスタで提供した食事

ハレの日の食事



- ・くるみ豆腐
- ・南蛮もち
- ・ほうれん草のじゅうねん和え

常食・ケの食事



- ・舞茸糝薯の菊花蒸し
- ・雑穀入り鶏五目炊き込みご飯
- ・ごぼう味噌

間食の食事



- ・あずきぱっと
- ・がんづき
- ・げんべた

奥州
Yosakoi
in みずさわ



我々水沢青年会議所は、今年で第15回となる「奥州YOSAKOI inみずさわ」を主催する奥州YOSAKOI inみずさわ実行委員会の構成団体の1団体となっています。今年を上記事業と同日開催となりましたが、メンバーの役割分担を行い、スタッフ協力いたしました。

東北青年フォーラム in水の里とめ



去る9月2日から4日にかけて、公益社団法人日本青年会議所東北地区協議会2016年度東北青年フォーラム in水の里とめが開催されました。東北青年フォーラムは、東北各地から77会員会議所の会員が一堂に集い、会員の知識と見識、そしてリーダーシップを持ってこの地域を牽引する意識を高めるとともに、JC会員のみならず市民の皆様と共に東北の未来について考えていく機会として開催されてきました。

本年は公益社団法人とめ青年会議所主管のもと、宮城県は登米市で開催されました。「はばたけ！新たな可能性へ～今、故郷の心をつなぐ～」を大会のスローガンに掲げ、大会を通じて多くの学びや気づきを得ることが出来ました。そして、東北中の多くのメンバーとの絆を深めることが出来ました。最終日のメインフォーラムでは、宮城県出身のキャスター生島ヒロシ氏やまちづくりコンサルタントの水津陽子氏をはじめ、東北のビジョ

ンをテーマに講演会を開催しました。その他にも、防災先進地域東北へのシンポジウムや歴代会長を務められた方々での東北の未来を語りあう企画、食や物産を中心に地域のたからを集め、より市民の方々に魅力に触れて頂くためにも開催し、盛りだくさんの内容が詰まった大会でした。

来年は、この東北青年フォーラムを水沢青年会議所が主管をし、奥州市で開催することも決定しております。会員一人ひとりの意識向上はもちろんのこと、地域の方々をはじめ行政や他団体とのご協力を頂きながら、奥州市をより魅力的なまちになるために、東北青年フォーラムの開催のチャンスを余すことなく最大限に地域に還元してまいりたいと思います。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

東北地区協議会 東北青年フォーラム運営委員会
委員長 阿部由起男(あべ印刷株)



ンと新たな地域の確立に向けてのトークディスカッションや、前女子サッカー日本代表監督の佐々木則夫氏をお迎えして強い東北と強い地域組



台風10号における 災害ボランティア活動報告

先日甚大な被害をもたらした台風10号による災害に対し、岩手ブロック救援相互ネットワークが発動されました。これは災害発生時に被災した地域の青年会議所の支援要請に対し岩手ブロック協議会が窓口となり、他の青年会議所が支援を行う相互支援ネットワークです。

今回は宮古及び久慈の2被災地へのボランティアの支援要請があり、被災地域の皆様が一刻も早く元の生活に戻れるよう、ボランティア参加いたしました。

- 8月30日(火) 台風10号による被災
- 9月6日(火) 災害支援要請
- 9月10日(土) 宮古へボランティア参加(3名)
- 9月13日(火) 久慈へボランティア参加(6名)



▲庭の泥出し (9月10日宮古)



▲床下の泥出し (9月13日久慈)



▲庭先に集められた泥の搬出 (9月13日久慈)



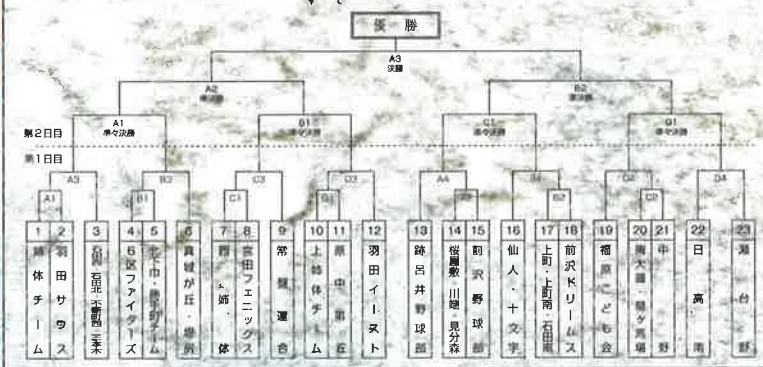
▲家屋内清掃 (9月13日久慈)



9月11日(日)、奥州市文化会館中ホールにて10月1・2日に開催される奥州インディアン旗野球大会の抽選会が行われました。今年は23チームの参加となります。各チームのキャプテンがくじを引き、1回戦の組み合わせが決まりました。頑張った選手にはあの大谷翔平選手のサインボールがもらえるという発表もあり、俄然やる気になったのではないのでしょうか。

また、25日(日)には水沢公園野球場にて公式練習会を行い、12チームが参加しました。本戦の雰囲気味わっていただけるように会場設営しました。優勝目指して頑張ってください！

第59回 奥州インディアン旗 野球大会トーナメント表



Next event Schedule

〈今後のスケジュール〉

10月 (October)

- 1日(土)～2日(日)
第59回奥州インディアン旗野球大会
場所：水沢公園野球場
- 7日(金)～9日(日)
全国大会 in 広島
- 15日(土)
いわてJAYCEEアカデミー
第6講座・閉講式(大船渡)
- 16日(日)
奥州まちづくり実行委員会解散式
- 30日(日)～11月4日(金)
世界会議(ケベック)

11月 (November)

- 11日(金)
ILCセミナー
- 15日(火)
フォーラム準備セミナー
- 26日(土)
岩手ブロック協議会役員謝恩会
(北上)

編集後記

この時期になると1年が過ぎる事の速さを毎年感じます。

私が携わるのは旅行業界。紅葉、食の秋、今年は岩手国体と、繁忙期を過ぎよううちに気づくともう年末というのが我が業界の常であります。クールビズに慣れた私の首周りがネクタイを着けると苦しいこの頃ですが、秋の味覚は味わいながらも、健康管理には十分気を付けながら秋を満喫しましょう。

副理事長

高橋 幸博

会員募集

水沢青年会議所の仲間に入りませんか？

地域の青年のみなさん！他業種の、それも同年代の人々と幅広く勉強し、一緒に行動し、そして友情の輪を広げてみませんか？そうした事の出来る団体が、青年会議所です。40歳までをどう過ごすか、共に考え活動していきましょう！

修練・奉仕・友情を信条とし、よりよい社会づくりを目指す。

青年会議所は大きな可能性に向けての自己投資です

表紙写真 (上)奥州郷土食フェスタ
(下)第59回奥州インディアン旗野球大会抽選会・公式練習会

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております！

〒023-0818 奥州市水沢区東町4 (水沢商工会館3F) TEL 0197-24-2641 FAX 0197-22-6421
ホームページ <http://www.229jc.jp> E-mail : room@229jc.jp